

地域緑のまちづくり事業における住民の意識と参加意欲に関する研究

－横浜市牛久保西地区を対象として－

A study on awareness of residents and motivation for participation in the greening community development : A Case study of study of Ushikubonishi area in Yokohama city

伊藤 壮一* 福島 悠介* 室田 昌子**

Soichi Ito* Yusuke Fukushima* Masako Murota**

This study focuses on awareness of residents and motivation for participation in the greening community development in Ushikubonishi area in Yokohama city. We clarify how residents high motivation to participation in the greening community development. We verify the greening community development has effect of a community.

Keywords: Greening community development, Residents, Awareness, Motivation for participation, Local community
 地域緑のまちづくり、住民、意識、参加意欲、地域コミュニティ

1 研究の背景と目的

都市の市街地は緑の減少が進んでおり、緑被率や緑地率の向上が目指されている。現在、各地で樹林地の保全や公有地の緑化等が進められているが、住宅地等の民有地を含めて地域として緑を豊かにしていくことは、面的な繋がりが生まれ、緑の効果を高めることが期待される。地域として緑化を進めるためには、住民の果たす役割が極めて大きく、緑を重要テーマとした「緑のまちづくり」を進めることが重要と考えられる。

本研究では横浜市が行う「地域緑のまちづくり事業」を把握し、その上で1地区を対象を絞り住民の意識調査を行い、住民の緑や地域に対する意識と参加意欲を把握し、緑のまちづくりの進め方を検討することを目的とする。

【表-1】 横浜市地域緑のまちづくりの各地区の特徴

地区	主な土地利用	人口	地区面積 (h a)	学校	公園	寺社	駅	緑化整備計画	維持管理活動計画	市と協定を結んだ年	母体	推進団体
上飯田地区	住宅地(戸建て・団地)	19600	300	小3、中1	9	8	いずみ中央駅から200m	花と緑の道しるべ計画、花と緑の拠点と軸計画、	花と緑の勉強会、花と緑の広報、花苗堆肥づくり、	23年11月	上飯田連合自治会	緑と花の会
上白根国際地区	住宅地(戸建て)	800	5	0	0	0	無し	プランター緑化、擁壁緑化、まちの玄関空間の緑化、沿道緑化、	雨水タンクの設置、維持管理用倉庫の設置、	23年11月	上白根国際自治会	上白根国際地区フラワー&グリーンクラブ
白根台第九地区	住宅地(戸建て)	1100	10	小1	1	0	無し	まちの玄関空間の緑化、小学校の擁壁緑化、植栽橋の緑化、民有地緑化(ハンギングバスケット、コンテナ、花壇)、	雨水タンクの設置、花苗の自給システム、講習会、	23年11月	白根台第九自治会	第九みどりの会
名瀬たかの台地区	住宅地(戸建て・団地)	800	4.5	0	2	0	無し	まちの玄関空間の緑化、沿道緑化、擁壁緑化、公園周辺の整備、	灌水装置の設置、維持管理用倉庫の設置、	23年12月15日	名瀬たかの台自治会	名瀬たかの台地区緑のまちづくり会
馬車道地区	商業地域	800	13	0	0	0	みなとみらい駅、関内駅に隣接	壁面・柱面緑化、プランター・ハンギング・花壇による緑化、フェンス緑化、駐車場緑化、植栽帯の整備、公共建築物の緑化、	個々の所有者・管理者による維持管理、地域の共有物は地域で維持管理、広報、学習、表彰、	24年2月	馬車道地区みどりアップ委員会(商店街協同組合、町内会等)	馬車道地区みどりアップ推進会
山手地区	住宅地(戸建て)	4853	16	小2、中2、高4、大1	3	3	石川町駅から100m	景観木の保全、緑の広場づくり、沿道緑化、	公開講座、	24年2月23日	山手まちづくり推進会議	山手のみどりの会
錦が丘地区	住宅地(戸建て)	1779	14.4	0	0	0	0	擁壁緑化、沿道緑化、ロータリーの緑化、	広報活動、桜と緑のイベント、緑化を維持管理する体制づくり、	24年4月	錦が丘町内会	錦が丘地区地域緑のまちづくりの会
生麦・新子安地区	工業地帯	17444(就業者数)	255	0	0	0	生麦駅、新子安駅から250m	沿道緑化、公共施設の緑化、水辺緑化、	草花の手入、清掃活動、講習会・見学会の開催、広報誌の発行、	24年4月20日	地区内立地企業	生麦新子安地区緑のまちづくり協議会
末広地区	工業地帯	8800(就業者数)	323	0	0	0	海芝浦駅、新芝浦駅、浅野駅、弁天橋駅に隣接	沿道緑化、水辺の緑化、公開緑地、エコアップ緑地、屋上緑化、	緑化した場所の維持活動、エコアップ活動、講習会、広報活動、	24年4月27日	末広地区共同緑化宣言関係企業	末広地区緑のまちづくり協議会
みなとみらい21中央地区	商業地域	-	-	0	1	0	地区内にみなとみらい駅	民有地緑化、公共施設緑化、	日常的維持管理、講習会・見学会の開催、広報の検討、原材料や維持管理用資材の購入	24年9月28日	一般社団法人横浜みなとみらい21環境対策部会	みなとみらい21中央地区緑のまちづくり協議会
平楽地区	住宅地(戸建て)	3030	21.5	中1	1	2	無し	沿道緑化(擁壁緑化・駐車場緑化)、桜の保全、まちの入口の緑化、草花に包まれた憩いの場の形成、ごみ集積場・掲示板・バス停の緑化、	みんなで一緒に花と緑を育てる、グリーンバンク、実践講座の開催、	24年11月21日	平楽会(町内会)	平楽地区緑のまちづくり運営委員会
牛久保西地区	住宅(戸建て)	3454	57	小2、大1	3	1	中川駅、センター北駅から200m	街角緑化、オープンガーデン/コミュニティガーデン、沿道緑化、擁壁緑化、駐車場緑化、花と緑のスポット作戦、	花と緑の交流事業、みどりの講習会、緑の広報、	25年4月18日	牛久保西町内会	牛久保西地区花と緑の会
みなとみらい21新港地区	商業地域	-	-	0	4	0	桜木町駅に隣接	民有地緑化、公共施設緑化、	日常的維持管理、講習会・見学会の開催、広報の検討、	25年5月24日	一般社団法人横浜みなとみらい21環境対策部会	みなとみらい21新港地区緑のまちづくり協議会
北寺尾地区	近隣商業地域、住宅地(戸建て・団地)	-	10.2	高1	0	0	無し	駐車場緑化、沿道緑化、壁面緑化、	勉強会や観察会の開催、定期的な広報活動、	25年5月29日	有志	鶴見「みどりのルート1」をつくる会

* 非会員 東京都市大学環境情報学部 (Tokyo City University)

** 正会員 東京都市大学環境情報学部 (Tokyo City University)

現在、地域緑のまちづくりを行っている各地区の取り組みについては表1の通りである。各地区で計画を作成して横浜市と協定を結び取り組む主体を決めて進めている。

3 調査対象地と研究方法

3-1 調査対象地の選定

横浜みどりアップ計画に則って地域緑のまちづくりを行っている地区は14地区である。その中で牛久保西地区は住宅地であり、なおかつこれから緑のまちづくりを実施しようという時期の参加意欲を見ることができると判断し調査対象地とした。

3-2 牛久保西地区の特性

牛久保西地区は都筑区の北部に位置し、港北ニュータウン開発により山林や水田などが広がる丘陵を住宅地中心の土地利用へと転換しました。これにより公園や緑道、雑木林をつなげた「グリーンマトリックス」が整備され、地域における大切な環境資源となっている。また、開発前から住んでいる住民と開発後に移住してきた住民が混在する地域である。詳しい概要は下記の表2、図1の通りである。

【表-2】 牛久保西地区の概要

対象地域	牛久保一丁目～四丁目	面積	57ha
人口	3,445人	世帯数	1,571人
自治会の名称	牛久保西町内会	自治会 加入率	約52%
主な公共施設	牛久保小学校、都筑小学校	その他の主要施設	東京都市大学
公園	牛久保西公園、牛久保西すずらん公園、ひかりがおか公園、くさぶえの道		



【図-1】 牛久保西地区の範囲

3-3 牛久保西地区の地域緑のまちづくり事業

牛久保西町内会と東京都市大学による推進組織「牛久保西地区花と緑の会」を中心に月1回の定例会や街歩き、他地区見学会などのイベントを不定期に実施し、その中で地区の緑の現状や課題を踏まえ、人々がつどい交流する特色ある街角や広場づくり、花と緑に触れ合える通学路などの道づくり、身近な虫や鳥などの生き物が暮らせる環境づくり、地域住民や学生が地域の緑に積極的に関わる交流、参加の機会づくりのような4つの方針のもとに活動している。具体的な取り組みは表1の通りである。

3-4 研究方法

本研究ではまず牛久保西地区の推進団体である「花と緑の会」の会議に出席し、その経緯を踏まえつつ、住民へのインタビュー調査、アンケート調査を実施した。なおアンケートは自治会を経

由して各世帯に配布、回収しており、アンケートの概要については表3の通りである。

【表-3】 アンケート概要

実施方法		実施年月日		
自治会を経由して各班ごとに配布、回収。		平成25年8月		
アンケート内容	大きく3つの分野に分け、以下の通りが内容である。			
	①回答者の属性など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 属性 ・ 緑化できる場所の有無 ・ 緑化計画の認知 ・ ご近所付き合い ・ 園芸や緑化活動の知識の有無 ・ 地域団体加入の有無 		
	②地域コミュニティと地域意識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に住み続けたいか ・ 地域が好きか ・ 地域に関する意識 		
	③参加意欲、方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加意欲 ・ 誰とやりたいか ・ 参加頻度 ・ 参加日時 		
配布と回収	配布	回収 (回収率)	無効票	有効票
	810	272 (34%)	2票	269票

4 住民に対する意識調査

4-1 単純集計結果

アンケートは大きく①回答者の属性など、②地域コミュニティと地域意識③参加意欲、方法の3つに分けられ、①回答者の属性など (回答者の属性、緑化に関する項目) は表4、5の通りであり、②地域コミュニティと地域意識 (地域コミュニティに関する項目、地域意識に関する項目) は表6~8の通りであり、③参加意欲、方法 (参加意欲に関する項目) は表9~11の通りである。全体で見ると、緑化計画を「知っている」と回答した人は5割以上を占めており、意外にも認知度が高いという結果になった。また、「知っている」と回答した方の中で、「回覧板」からと回答した方が約7割を占めているという結果になった。このことから回覧板は地域に対する影響力が高いと言える。(表5参照) また、「地域に住み続けたい」と回答した方が8割以上占め、「現在お住まいの地域が好き」と回答した方が9割以上占めており、牛久保西地区にお住まいの方は定住意識が高く、地域に魅力を感じている方が非常に多いと言える。(表7参照)

【表-4】 回答者の属性に関する項目

属性	分類		人数	%	属性	分類		人数	%
	性別	年齢				職業	居住年数		
性別	男性	78	30%	自宅の分類	戸建て賃貸	31	15%		
	女性	186	70%		戸建て分譲	132	65%		
	合計	264	100%		集合住宅賃貸	40	20%		
年齢	30代以下	28	11%	園芸や緑化活動に関する知識	集合住宅分譲	1	0%		
	40代	73	28%		合計	204	100%		
	50代	51	19%		とてもある	13	5%		
	60代	63	24%		少しある	61	23%		
	70代以上	50	19%		どちらともいえない	73	28%		
	合計	265	100%		あまりない	73	28%		
職業	会社員	56	25%	地域団体	全くない	40	15%		
	主婦	133	60%		合計	260	100%		
	無職	32	14%		町内会・自治	249	-		
居住年数	合計	221	100%	子ども会	58	-			
	0~10年	109	42%	PTA	83	-			
	11~20年	92	36%	合計	390	-			
	21~年	56	22%						
合計	257	100%							

【表-5】 緑化に関する項目

緑化できる場所があるか			緑化計画を知っていたか		
分類	人数	%	分類	人数	%
はい	183	70%	はい	125	47%
いいえ	59	23%	いいえ	139	53%
わからない	18	7%	合計	264	100%
合計	260	100%	どのように知ったか		
緑化できる場所の種類			分類		
分類	人数	%	分類	人数	%
門の周り	40	13%	回覧板	102	67%
垣根やフェンス	43	14%	掲示板	12	8%
玄関まわり	57	18%	ホームページ	1	1%
駐車場まわり	17	5%	都市大学横浜祭	5	3%
ベランダ	18	6%	近所の方から	17	11%
庭	137	44%	家族から	3	2%
合計	312	100%	その他	13	8%
			合計	153	100%

【表-6】 地域コミュニティ（近所付き合い）に関する項目

	何事でも相談できる人		頻繁に話をする人		挨拶を交わす人	
	人数	%	人数	%	人数	%
10人以上	5	2%	16	6%	102	39%
4~9人	22	9%	54	21%	109	42%
2,3人	107	43%	122	48%	44	17%
全くいない	117	47%	60	24%	5	2%
合計	251	100%	252	100%	260	100%

【表-7】 地域意識に関する項目1

住み続けたいか			今お住まいの地域が好きか		
分類	人数	%	分類	人数	%
ぜひ住み続けたい	114	44%	とても好き	156	60%
できれば住み続けたい	101	39%	まあまあ好き	94	36%
どちらともいえない	44	17%	どちらともいえない	10	4%
あまり住み続けたくない	2	1%	あまり好きではない	2	1%
住み続けたくない	1	0%	好きではない	0	0%
合計	262	100%	合計	262	100%

【表-8】 地域意識に関する項目2

項目	地域の自然が好きか		地域の自然に心があるか		地域の緑は豊かか		地域の花は豊かか		地域の生き物は豊かか		自宅の美観を向上させたい		街並みの美観を向上させたい		生き物が庭に楽と嬉しいか	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
そう思う	223	84%	158	60%	203	78%	83	32%	135	52%	106	40%	120	45%	112	43%
少し思う	28	11%	75	28%	46	18%	96	37%	86	33%	93	35%	92	35%	57	22%
どちらともいえない	11	4%	20	8%	9	3%	58	22%	23	9%	48	18%	45	17%	57	22%
あまり思わない	2	1%	11	4%	3	1%	23	9%	16	6%	7	3%	2	0%	24	9%
全く思わない	0	0%	0	0%	1	0%	3	1%	2	0%	9	3%	5	2%	9	3%
合計	264	100%	264	100%	262	100%	263	100%	262	100%	263	100%	264	100%	259	100%
項目	清掃活動をしている		緑の手入れをしている		手入れは楽しいか		手入れは面倒か		環境の維持は当然か		地域環境への影響を与えるか		コミュニケーションが活性化するか			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
そう思う	39	15%	114	44%	101	38%	35	13%	94	36%	51	19%	56	21%		
少し思う	48	19%	80	31%	87	33%	101	38%	87	33%	91	34%	115	44%		
どちらともいえない	93	36%	36	14%	46	17%	56	21%	69	26%	93	35%	75	28%		
あまり思わない	44	17%	19	7%	15	6%	33	13%	10	4%	20	8%	14	5%		
全く思わない	34	13%	10	4%	14	5%	39	15%	4	2%	9	3%	4	2%		
合計	258	100%	259	100%	263	100%	264	100%	264	100%	264	100%	264	100%		

【表-9】 参加意欲に関する項目1

緑化の種類	街角緑化		コミュニティガーデン		沿道緑化		擁壁・法面緑化		駐車場緑化		花と緑のスポット作戦	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
参加したい	20	8%	16	6%	21	8%	11	4%	12	5%	24	10%
少し参加したい	44	17%	33	13%	63	25%	40	16%	41	17%	64	25%
どちらともいえない	125	49%	130	52%	111	44%	131	53%	129	52%	101	40%
あまり参加したくない	33	13%	33	13%	28	11%	34	14%	30	12%	34	14%
参加したくない	32	13%	38	15%	29	12%	32	13%	35	14%	28	11%
合計	254	100%	250	100%	252	100%	248	100%	247	100%	251	100%

【表-10】 参加意欲に関する項目2

	自然環境に関する講習会		花や緑の手入れに関する講習会		生き物に関する講習会		ネットを利用して生き物調べをする活動	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
参加したい	17	7%	29	12%	9	4%	8	3%
少し参加したい	42	18%	81	34%	37	16%	23	10%
どちらともいえない	104	43%	79	33%	104	44%	103	44%
あまり参加したくない	42	18%	26	11%	49	21%	53	23%
参加したくない	35	15%	26	11%	38	16%	48	20%
合計	240	100%	241	100%	237	100%	235	100%
	調査員の登録ができる活動		専門家に教えてもらえる活動		楽しいイベント			
	人数	%	人数	%	人数	%		
参加したい	6	3%	20	8%	23	10%		
少し参加したい	19	8%	59	25%	66	28%		
どちらともいえない	100	43%	85	36%	84	35%		
あまり参加したくない	54	23%	38	16%	34	14%		
参加したくない	55	24%	36	15%	31	13%		
合計	234	100%	238	100%	238	100%		

【表-11】 参加方法

だれとやりたいか			参加頻度			参加日時		
分類	人数	%	分類	人数	%	分類	人数	%
1人	21	7%	1週間に数回	2	1%	土日午前	61	29%
家族	44	15%	毎週	4	2%	土日午後	36	17%
隣近所の人	56	20%	毎月	59	34%	土日夜	12	6%
同じ町内会の人	59	21%	半年に1回	63	36%	平日午前	43	21%
周辺の隣接する町内会の人	34	12%	1年に1回	20	12%	平日午後	29	14%
大学・大学生	27	10%	特定の時期(夏休みなど)	16	9%	平日夜	8	4%
小学生	19	7%	その他	9	5%	その他	18	9%
公園愛護会	22	8%	合計	173	100%	合計	207	100%
地元以外の知り合い	1	0%						
その他	1	0%						
合計	284	100%						

4-2 クロス集計結果

花と緑のスポット作戦に対する住民の属性と参加意欲のクロス集計の結果が表12の通りである。

性別と参加意欲のクロス集計を行った結果、女性の参加意欲は予想していたよりも低く、逆に男性の参加意欲は意外と高い、という結果になった。花や緑は男性の方よりも女性の方の関心があるのではないかと考えていたが、男性の方も花や緑に対する関心があるということがわかった。

年齢と参加意欲のクロス集計を行った結果、年齢が上がるにつれて参加意欲が高まっていくような規則性は見られなかった。しかし、全体的に50代の方の参加意欲が低くなっており、その50代の方を中心としてV字型に参加意欲が高くなっていく、という傾向が見られた。また、60代以上の方は定年退職をして時間に余裕があるので参加意欲が高くなるのではないかと考えていたが意外と低いという結果になった。一方で、若い人は仕事などが忙しいので参加意欲が低くなるかと考えていたが意外と高いということが分かった。これらの結果から今後緑化計画を進めていくうえで、若い世代の人達が緑化の担い手になる可能性を秘めているということが言える。したがって、そういった人達をうまく緑化活動に巻き込んでいくことでさらに緑のまちづくりが活発になるだろう。

緑化の知識の有無ごとに参加意欲のクロス集計を行った結果、緑化の知識があると答えた方ほど参加意欲が高いという結果になった。また、緑化に対する知識が無いと答えた方の中にも、参加意欲が高い人がいるということがわかった。したがって、講習会などの緑化の知識を習得できるようなイベントを開催することで、そういった緑化に関する知識はまだ無いが、緑化活動に積極的な姿勢の方をうまく巻き込んでいくことが今後は重要である。こうして緑化の知識を増やすことができれば、地域の緑も増えていくと考えられる。

アンケート項目の「頻繁に挨拶をする人」の人数ごとに参加意欲のクロス集計を行った結果、ご近所づきあいの人数による参加意欲の規則性は見られなかった。しかし、ご近所付き合いが全くないような方でも緑化計画に対して参加したいと回答した人も若干名ながらいたので、緑のまちづくりを通してそういった人達との間につながりが生まれ、そこから地域に新たなコミュニティが形成されると考えられる。よって、こういった人々の参加を促すことができるような体制を整えていくことが今後は必要である。

【表-12】 属性ごとの参加意欲のクロス集計

属性	花と緑のスポット作戦						項目	花と緑のスポット作戦							
	参加意欲	参加したい		どちらともいえない		参加したくない		参加意欲	参加したい		どちらともいえない		参加したくない		
		人数	%	人数	%				人数	%	人数	%		人数	%
性別	男性	29	39	24	32	21	28	緑化の知識	ない	29	27	42	39	37	34
	女性	59	34	77	44	39	22	どちらともいえない	24	35	34	49	11	16	
	全体	88	35	101	41	60	24	ある	32	47	23	34	13	19	
年齢	～30代	12	44	13	48	2	7	全体	85	35	99	40	61	25	
	40代	27	37	33	45	13	18	0人	18	31	23	39	18	31	
	50代	11	22	18	37	20	41	3人まで	43	37	48	42	24	21	
	60代	24	40	23	38	13	22	4～9人	17	34	23	46	10	20	
	70代～	14	34	14	34	13	39	10人～	7	47	3	20	5	33	
	全体	88	35	101	40	61	24	全体	85	36	97	41	57	24	

4-3 住民意識の重回帰分析

住民の参加意欲に対する重回帰分析を行った結果が表 13 の通りである。参加意欲は5段階評価で、街角緑化、オープンガーデン・コミュニティガーデン、沿道緑化、擁壁緑化、駐車場緑化、花と緑のスポット作戦、それぞれに対して重回帰分析を行った。各説明変数間は、多重共線性のチェックを実施した上で、ステップワイズ法を用い、 $p < 0.05$ とした。これらの参加意欲を高める変数として、年齢や居住年数などの属性に関わる項目やコミュニティでのつながりでは有意な変数は見あたらなかった。

いくつか共通の要因として、参加意欲を高める変数をまとめると「緑の手入れに関する積極性」、「楽しいイベントや交流活動に参加意欲」、「環境維持への責任」があげられる。

【表-13】 住民の参加意欲の重回帰分析

緑化の種類	変数	R2乗	修正R2乗	偏回帰係数	標準偏回帰係数	t 値	P 値	判定	単相関
街角緑化	手入れは楽しいか	0.3736	0.3627	0.1799	0.2010	2.9670	0.0034	**	0.3864
	環境の維持は当然か			0.1771	0.1562	2.2873	0.0234	*	0.3728
	生き物を調べる方法を習得			0.4572	0.4404	6.9061	0.0000	**	0.5397
ガーリーデブロン	緑化出来る場所があるか	0.3846	0.3667	-0.2246	-0.0910	-1.4778	0.1413		0.0059
	地域の緑は豊かか			-0.2129	-0.1241	-2.0248	0.0444	*	-0.0124
	街並みを向上させたいか			0.1899	0.1604	2.1453	0.0333	*	0.3736
	手入れは楽しいか			0.2257	0.2486	3.3867	0.0009	**	0.3853
	楽しいイベントに参加したいか			0.4275	0.4493	7.2474	0.0000	**	0.5072
沿道緑化	緑化計画をご存知か	0.4839	0.4658	-0.2750	-0.1266	-2.1490	0.0330	*	-0.0185
	清掃活動をしているか			-0.1105	-0.1270	-2.0802	0.0390	*	0.0204
	手入れは楽しいか			0.3124	0.3371	5.2943	0.0000	**	0.4609
	環境の維持は当然か			0.2432	0.2074	3.1703	0.0018	**	0.4194
	生き物を調べる方法を習得			0.2063	0.1924	2.7872	0.0059	**	0.4857
	楽しいイベントに参加したいか			0.2781	0.2864	4.1769	0.0000	**	0.5179
擁壁緑化	手入れは楽しいか	0.4047	0.3908	0.1541	0.1843	2.6049	0.0100	**	0.4046
	環境の維持は当然か			0.2267	0.2140	3.1768	0.0018	**	0.4260
	花の手入れ方法を習得			0.1549	0.1759	2.0606	0.0408	*	0.5072
	楽しいイベントに参加したいか			0.2598	0.2964	3.6707	0.0003	**	0.5051
駐車場緑化	地域の自然に関心があるか	0.3662	0.3516	0.1335	0.1089	1.5885	0.1140		0.3154
	手入れは楽しいか			0.1446	0.1678	2.3263	0.0212	*	0.3671
	花の手入れ方法を習得			0.2324	0.2559	2.9088	0.0041	**	0.5350
	楽しいイベントに参加したいか			0.2444	0.2705	3.2991	0.0012	**	0.4931
花と緑の作戦	清掃活動をしているか	0.4684	0.4495	-0.1791	-0.2030	-3.1790	0.0018	**	-0.0369
	緑の手入れをしているか			0.1156	0.1204	1.6633	0.0981		0.2062
	手入れは楽しいか			0.2093	0.2228	3.1918	0.0017	**	0.3877
	環境の維持は当然か			0.1323	0.1111	1.6447	0.1019		0.3478
	鳥や蝶を増やす方法を習得			0.2138	0.2048	3.0348	0.0028	**	0.4723
	楽しいイベントに参加したいか			0.3748	0.3809	5.5018	0.0000	**	0.5627

5 まとめと考察

本研究では、一つの地域について「地域緑のまちづくり事業」に対する、住民の意識などについて把握した。比較的若い世代と

高齢者の関心があり、地域コミュニティの繋がりの高さは関係なく、すなわち、これまで地域コミュニティに無関心な住民が緑をテーマとしたまちづくりに参加する可能性が伺えた。

参加方法については、家族と参加するよりも隣近所や町内などの近隣住民との参加意向の割合が高く、参加頻度は月一回や半年に一回などの負担の少ない程度を望んでいる。

参加意欲については、緑の手入れや環境への関心の高さと楽しいイベントや交流活動への関心によって決定される。

当地区は、居住歴10年未満が4割を占める新しい街であり、コミュニティの形成はまだ未成熟である。このような地域では、緑のまちづくりをきっかけに、これまで関心の薄かった住民が近隣住民とつながり、コミュニティを形成する可能性を持っていると言える。

参考文献

- 「牛久保西地区 地域緑化計画書」(平成26年度版 牛久保西地区花と緑の会より)
- 「横浜みどりアップ計画 新規・拡充施策」(平成21年4月 環境創造局より)
- 「横浜市地域緑のまちづくり事業要項」(平成25年4月1日改定版 環境創造局より)
- 「濱 RYOKU 12号」(平成24年7月)
- 「濱 RYOKU 13号」(平成24年10月)
- 「濱 RYOKU 14号」(平成25年1月)
- 横浜市環境創造局
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/>
 i-マップ
- 「地域環境と共存するまちづくりに関する研究—住民意識に見る地域の自然環境—」(1997年9月)
- 三甲野真 加藤仁美 松本賢次 日本建築学会 学術講演梗概集
- 「岡山市西川緑道公園沿いのまちづくりに関する研究—市民意識調査の分析—」(昭和62年10月)
- 岡山市市役所建築指導課 上田恭嗣 日本建築学会
- 「地域連携を視野に入れた環境に配慮したまちづくりに関する研究—地方自治における環境政策に関する意識調査—」(2000年3月) 依田浩敏 中路隆宏 日本建築学会九州支部研究報告
- 「みどり意識とみどりのまちづくりの実践：飯豊町」(1995年8月) 糸長浩司 青木志郎 日本建築学会